

# 八千代



**We Serve**

Niigata Yachiyo Lions Club

会報 八千代

**Vol. 40**

2021.7-2022.6

ライオンズクラブ国際協会 333-A地区 1R 2Z  
**新潟八千代ライオンズクラブ**



新潟八千代ライオンズクラブ認証55周年記念  
慰労会兼記念DVD製作披露パーティー



会長  
モットー

ふ え き り ゅ う こ う  
「不易流行～  
100年ライオンズクラブの存続」

# 「不易流行～持続可能なライオンズクラブへ」



新潟八千代ライオンズクラブ  
第56代会長

## L. 末武 幸市

一年前に、幹事L土田隆、会計L大倉善紀の三役で出航した末武丸が荒波の中無事に帰港できそうです。幹事、会計に助けて頂き感謝致します。

また、会員の皆様方のご理解ご協力により認証55周年記念事業を含め、多忙なクラブ運営にご尽力頂き厚く御礼申し上げます。

今期クラブ方針会長モットーは、不易流行100年ライオンズクラブの存続を掲げました。不易とは、いつまでも変わらないもの、変えてはいけないもの。流行とは、変化していくもの、変えていくもの、変わっていくものです。

未だ収束することなく、今もコロナウイルス第六波が世界を席巻し危機を招いています。この事により、私達は今まで当たり前に出た事が制限されたり、実施不可能になりました。この混沌の時代だからこそ、私達は不易流行の精神で斬新なアイデアを出し、変化に柔軟に対応できるクラブ運営が求められます。それが、永遠に変わらなくクラブが存続していくことだと確信しています。

100年後の八千代の姿、想像しただけでもドキドキわくわくです。不易流行として、例会と理事会の開催回数を見直しを図りました。当クラブは、他クラブと比較して開催回数が多いようでした。見直し理由は、今期当クラブが認証55周年記念に当たり通常より多忙なクラブ運営の緩和と経費削減です。そんな思いから、例会開催回数を24回から22回に、理事会を11回から10回に変更しました。必要であれば、臨時理事会を開催して対応していく方向としました。

次に、I-T推進チームを立ち上げ、ペーパレス化、情報発信の在り方等をテーマに2回会議を開催しましたが残念ながら成果を上げるに至っておりません。

これからは、I-Tを効果的に活用して情報発信の強化が重要であり、これによりクラブの活動内容が早く広くリアルタイムに発信する事が出来ます。クラブの宣伝効果が高まり新入会員促進にも繋がると思っています。

ここで今期を振り返って見ると、前述の通りコロナ禍の影響がさらに強まり洗礼を受けての新年度スタートの数々でした。

7月15日、納涼例会は内容変更して美味しい鰻弁当例会。夏は鰻、これは好評でした。9月16日、豊栄ライオンズクラブ様との合同例会は中止、1月に再度開催を予定したがこれまた中止。豊栄ライオンズクラブ様、これに懲りずにこれからも仲良くお願い致します。結局、9月は例会2回、理事会1回が中止でした。雨乞いならぬコロナ収束乞いの毎日を過ごしております。

10月7日、豪華な松茸弁当を食べたのスピーチ例会。講師は、新潟青年会議所

理事長、五十嵐悠介様にお話し、講義内容はSDGsについてでした。SDGsの理解をより深められ地球環境問題等について勉強になりました。

11月20日、当クラブ認証55周年記念例会は開催出来ず、延期した3月6日も結局中止せざるを得ない状況となり、正に恨み節状態でした。

11月18日、例会で永年在籍会員がバナー褒章並びにクラブ表彰を行いました。永年在籍50年会員のL中川三九郎、L小林千城を筆頭に、永年在籍30年以上会員、合計14名の皆様方がクラブ運営発展にご尽力されました事に心から敬意を表します。

12月16日、待ちに待った初めての夜懇親会。忘年クリスマス例会が開催され、美味しいお酒を飲み笑顔いっぱい。水を得た魚のように明るく楽しく皆様方が満喫されました。新潟東、新潟万代、豊栄ライオンズクラブ三役様にご出席頂き誠に有り難うございました。

二転、年明けからはさらなるコロナの洗礼が待ち受けておりました。

1月21日、2月13日迄、何と初めて新潟県まん延防止等重点措置が発令、その後さらに3月6日迄延長され奈落の底行き状態、戦意喪失か。

結果、1月、3月6日迄の間、例会中止4回、理事会中止2回の状況でした。コロナ収束乞いはサッパリ効果が有りませんでした。

皆様にお会いして元気な笑顔を直に見たい、認証55周年記念事業も皆様のご協力では完遂状態。コロナに負けてはおれない。しかしながら私の心に引っかかるものがありました。どのようなエンディングの仕方が良いのか。急遽、5月10日、認証55周年記念慰労会兼記念DVD制作披露パーティーを夜開催することにしました。成果の積もったDVD鑑賞しながら、やり遂げた満足感の中、会員が美味しいお酒で明るい笑顔が見れる事で私の心の引っかかりが解消されました。

後は、6月の納会例会を残すばかりとなりました。

さて、今期は10本のアワードを受賞致しました。小職に、国際会長感謝状を頂きました。会員全員の力で獲得したアワードであり感謝申し上げます。

最後に、100年ライオンズクラブ存続の為には不易流行の精神を如何に取り入れられるか。どれだけ多数の会員を入会させたかではなく、どれだけ多数の会員を維持したかが重要です。奉仕活動を通じて、環境社会に貢献し世の中から認められるライオンズクラブこそが生き残れると確信しています。

当クラブのさらなる飛躍を願いながら、1年間ご指導ご協力に衷心より御礼申し上げます。有り難うございました。



## 「幹事を終えて」



第56代幹事

L. 土田 隆

新潟八千代ライオンズクラブの幹事を担当させていただきましてから、あつという間に一年が過ぎようとしております。会長の末武ライオン、会計の大倉ライオン、そしてメンバーの皆様を支えながらなんとか無事に任期を終えられそうです。

最初のころは、地区ガバナーズスローガン、地区アクティビティスローガン、会長モットーをすつ飛ばして、例会突入を何回かやってしまいました。今となっでは自分自身を笑ってしまいます。

コロナ禍で、なかなか他のクラブとの交流ができない中、認証55周年を迎えることができたのも、自分にとって大きな糧となることでしょう。

今後とも皆様方から、変わらぬご教示・指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。ありがとうございました。

## 「アニバーサリーイヤー」



第56代会計

L. 大倉 善紀

昨年六月に初めて三役の会計職を拝命し、緊張感を持ちながらのスタートとなりました。

新型コロナウイルスの猛威に翻弄され、認証五十五周年記念の祝宴は中止となりましたが、記念事業は、滞りなく行われ、もう少しで二年が経とうとしております。L末武会長、L土田幹事と共に新潟東LC、新潟万代LC、豊栄LC、上山LCとの交流行事で、沢山のクラブ会員の皆さまと親交を深めたいという目標がありました。が、コロナ禍の影響を受け中止となり、唯一十二月のクリスマス例会のみお互い行き来し、ようやく大勢の方々と親睦を図ることが出来ました。そして何よりもL末武会長とL土田幹事の持前の優れた社交スキルに圧倒されたへん勉強になりました。本当に楽しかったです。

二〇二二年は、新潟八千代LCの認証五十五周年の節目であり、私の勤める東映の創業七十周年、また新潟と湯沢の東映ホテルが共に開業六十周年を迎えるなど、沢山のアニバーサリーイヤーでした。認証五十五周年のテーマは「温故から知新へ」、新潟八千代LCでは、認証されてから五十五年間、奉仕の精神、互助の精神、友愛の精神が、まさに世代を超えて太く活き活きと継承されているとこの一年間実感いたしました。改めて歴史と伝統に支えられた新潟八千代LCを誇りに感じ、また素晴らしい先輩会員の皆様と一緒にクラブ活動を共にしていることに感謝しております。

今起きているコロナ不況、ロシア・ウクライナ戦争、進行する少子高齢化、拡大する格差社会、新潟八千代LCの「We Serve」が、少しでも地域の発展、世界平和の二助になるように、まだまだ未熟者ですが、これからも様々な社会貢献アクティビティに微力ながら積極的に参加してまいります。

最後に、L末武会長をはじめ諸先輩方、二年間支えていただき、本当にありがとうございました。

## 「第一副会長として一年」



第一副会長

L. 加藤 正則

まずはこのような大役を担う機会を頂いたことに、L末武会長、会員の皆様に心より感謝申し上げます。また、今年度も新型コロナウイルスまん延防止等重点措置発令の中、例会、奉仕活動が十分にできず残念でしたが、皆様お疲れ様でした。

第一副会長としてL末武会長の補佐、運営委員会は出席委員委員会と財務委員会を担当させて頂きました。運営委員会は、L山本委員長と共に会員増強、会員入会推進、新入会員の親睦、例会出席の向上等の活動を致しました。コロナ禍の活動が制限される中で、L山本委員長には、会員増強の成果をしっかりと上げて頂きました。そして、財務委員会は、L宮本委員長と共に予算編成、決算処理、財務の把握等をさせて頂きました。L宮本委員長におかれましては、限られた予算を適正に処理して頂きました。両委員長並びに、委員会会員の皆様、ありがとうございます。

来期は新潟八千代ライオンズクラブ会長を拝命しました。微力ではありますが、会員の皆様に協力頂き、各委員会の活動を推進したいと考えておりますので、何卒宜しくお願い致します。

## 「マンホールの中から蓋を開けて外を見てみよう」



第二副会長

L. 小川 憲雄

4月23日（土曜日）は美咲町公園植樹の予定日でした。当日は晴れなくても雨が降らなければいいと願っていました。ところが、朝家を出る時には雲行きは悪く、今にも降りそうな感じがしていました。せめて午前中は降らないでくれたらと祈りながら植樹現場に向かいました。コロナ禍でクラブ活動が限られていたので何とか八千代の皆さんが活躍できるよう期待していました。それなのに運悪く開始してから間もなく、それまで小雨だった雨が土砂降りになってしまいました。そんな中にあっても、ご臨席賜った市長と八千代の皆さんの献身的な働きによってびしょ濡れになりました。最後まで全うできませんでした。参加されました皆さん本当にありがとうございました。

ところで、この4月に新潟盲学校は新潟聾学校と統合して「県立新潟よつば学園」となり、新潟市東区に移転しました。八千代としては今後どのようにするか、宿題になるかと思えます。

「誰一人取り残さず」というフレーズが特に選挙が始まるとよく耳にします。本当にできるのかなと思ったりします。そこで掲題の「マンホール：云々」ということです。上から目線の奉仕活動ではなく最も低い目線（地面）からという奉仕態度が必要かと思えます。最後に、事業委員会の皆様この一年間ありがとうございました。

## 「感謝の一年」



第三副会長

L. 内山三千代

L末武幸市会長より第三副会長に指名して頂き大会親睦委員長L川村美千子、IT・PR委員長L笠松二三雄、両委員長に支えていただき、また多くの諸先輩方のご指導暖かいご助言を頂き無事に一年を終えます事を感じ申し上げます。

大会親睦委員会では、新型コロナウイルスの影響もあり皆様との親睦の機会が少なく残念ではありましたが、クリスマス例会では大会親睦副委員長のL宇尾野慶はじめ各メンバーの皆様のご協力のお陰で、八千代ライオンズクラブならではの手作りの特別例会になったと思っております。ご家族様にも出席頂き、お子様やお孫様にも一足早いクリスマスのプレゼントで喜んで頂きました。

IT・PR情報委員会では、タイムリーな情報発信をして頂き委員会の皆様には、感謝しております。

新型コロナウイルス禍の活動でありましたので、思うようにはいきませんでした。今後はこの経験を活かし、よりお役に立てるよう精進してまいりたいと思います。また次期第三副会長・大会親睦委員長・IT・PR委員長と皆様には新型コロナウイルスも一段落することを願い、益々の活躍を期待しております。

一年間本当にありがとうございました。



誕生祝い

ライオンズクラブSDGsバッジ



第一副会長 L. 加藤 正則  
出席会員委員長 L. 山本 建治  
財務委員長 L. 宮本 裕将

「大変、ありがとうございました。」



財務委員長

L. 宮本 裕将

今期、副会計及び財務委員長を担当させていただきました。諸先輩各位からご指導いただきました。これまで、会の活動のお役に立てることもほとんどなく、クラブの財務についての知見も乏しかった中、一から様々教えていただき、大変ありがとうございました。

今期もコロナの影響で、活動が制約されましたが、その中で、植樹などアクティビティに頑張っていたいただき、大変ご苦勞様でした。

来期は、会計及び財務委員長兼任という大役をお任せつかり、大変、不安ですが、今期の経験と反省点を踏まえ、できるだけお役に立てるよう尽力していきたいと思っています。

引き続き、ご指導ご鞭撻宜しくお願いいたします。

「次世代への期待」



出席会員委員長

L. 山本 建治

ラブにあつては、新しい時代に対応する試みを実践する時期にきていると感じています。

若い世代の考えを既存会員が見守り挑戦を応援すること、今後の課題を乗り越えたいと思っています。

今後も例会を通じてライオンズマンとしての知識を全会員と共に学んで活動をしていきたいと思っています。

一年間ありがとうございました。

今期は新潟八千代ライオンズクラブ認証五十五周年記念大会と重なり大会副実行委員長としても会員増強に弾みをつけたかった一年ではありましたが、会員純増3名の目標に対し新入会員0名、退会0名という結果となりました。コロナ感染症対応の継続の中、社会の環境も想像以上に変化しており会員数の現状維持が出来たことは、会員皆様のお陰と感謝いたします。

通常例会は出席率が減少傾向にあることから出席会員委員長として少しでも出席のきっかけになればと、今期はL美濃の御協力をいただきコサージュを誕生日プレゼントとして例会出席者へお渡しいたしました。

会員増強や例会出席向上は毎年重点課題になると思いますが、今後の当ク



# Activity

## 認証55周年記念美咲町公園記念植樹 2022.4.23



## 大江山公園除草 2021.11.9



## 「1年間ありがとうございました。」

末武会長はじめ、各役員・会員の皆様とコロナウィルスが次から次へと変化し、なかなか普通の生活・活動が出来ないもどかしさの中、一年が過ぎた感じでした。

環境社会福祉委員会の活動は、概ね会員の皆様のご協力で達成出来ました。大変ありがとうございました。

植樹の管理は、大江山公園の整備や青山海岸の清掃・草刈りも多くの会員の皆様と一緒に55周年記念ビデオ作成・撮影を同時に行うことが出来ました。植樹の目的に向かって順調に育っている姿を確かめることが出来ました。

また、献血PR活動も毎月「イオン新潟南店」において行い、日本赤十字社への協力・貢献も出来ていたと思います。そして、各企業様のご協力で集団での献血も例年通り行い、認証55周年記念事業として、無事終えることが出来ました。ありがとうございました。

エコキャップや古切手の回収など、もう少し皆様に協力していただき本当に困っている人たちへのワクチン接種などの協力がもっと出来ると良いと思います。

これからは、新しく地域の為のアクティビティについて、若い会員の意見を聞いて今後の活動に役立て社会貢献を行えば新潟八千代ライオンズクラブの活動も活発になると思います。

1日でも早く普通の生活・活動が出来ることを願っています。ご協力ありがとうございました。



環境社会福祉委員長  
L. 清野 東吾



### 献血PR活動 イオンモール新潟南



## 「1年間ありがとうございました」

一年間支えていただきました諸先輩方、本当に有難うございました。今後も様々な活動を通して微力ながらも少しでも社会貢献や地域に奉仕する活動に携わっていきたいと考えております。今後ともご指導いただけますようお願いいたします。

青少年健全育成のため「薬物乱用防止講演会」の開催活動を広めることで若者の未来を守り、地域社会の健全性を高めることが出来る素晴らしい活動です。私自身、委員長として何も出来ませんでした。私に出来る範囲で今後もライオンズクラブの精神に基づき奉仕活動が続けていきたいと考えております。

委員長として責務を果たせず申し訳ございません。「青少年指導育成委員長」という大役をいただいたにも関わらず、何も活動が出来ていない事、活動の報告や会にもなかなか参加出来ず、副委員長の久保田ライオンをはじめ八千代ライオンズクラブの皆さまには大変申し訳なく思っております。ただただ反省しかございません。

三条市立第四中学校で開催した「薬物乱用防止講演会」に於いては山本建治ライオンに講師をしていただきました。真剣な眼差しで話を聞く生徒さんとともに私自信も大変勉強になりました。



青少年指導育成委員長  
L. 神丸 直樹

2021.12.16 第1221回／忘年クリスマス例会 (グランシャリオ)



## 「大会・親睦委員長、一年生」

一昨年からの新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、通常の例会のみならず殆んどの大会や親睦会が中止や延期を余儀なくされ、私の任期中の行事として十二月の忘年会のみしか開催できなかったことが残念でなりません。しかし乍ら、ワクチン接種や経口治療薬の実用化が進み、コロナ禍前の日常に戻る日も然程遠くないと思われます。その日が私の本当の出番です。次期委員長の要請があればいつでもマイクを握って踊ります。そんな日々が一日も早く戻って来ることを切に祈っています。

平成二十八年八千代ライオンズクラブに入会し、五年目の令和三年七月に、大会・親睦委員長を拝命致しました。

例年ですと会員相互の親睦を更に深めるため、新年例会、納涼例会、クリスマス例会をはじめ他のクラブとの交流会を含め数々の大会や親睦会が開催されておりました。当時私は、かかる多くの会を準備し進行される先輩の皆様に敬意と感謝の念を抱きつつ、可能な限りに参加し上手くもない歌や踊りを披露して参りました。若い頃には他人前ではカラオケのマイクすら決して握らない私でしたが、PTA、病院勤務、自治会等の活動を経験して行く内に、否応なしに接する仲間が多くなり自ずと種々の親睦会へ参加する機会が増えました。それを通して明るく愉快な会にするために盛り上げ役が不可欠であると気付くに至り、いっしか余興が始まると踊り乍ら歌う自分がおりました。こんな私ですので当委員長を仰せ付かったものと思います。



大会・親睦委員長  
L. 川村美千子

2021.10.7 第1216回 松茸例会 / スピーチ新潟青年会議所理事長 五十嵐悠介様「SDGsについて」



2021.9.29 第71回 / 新潟八千代LCゴルフ同好会コンパ (フォレストカントリー倶楽部)



2021.10.27 第72回 / 新潟八千代LCゴルフ同好会コンパ (世神五頭ゴルフ倶楽部)



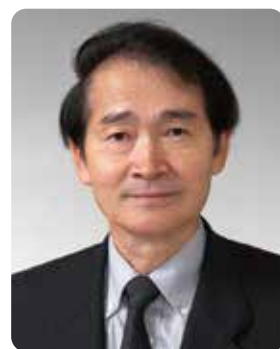
## 「一年の反省」



あつという間の一年でした。昨年同様、コロナ禍のため、例会の中止・献血PR活動の中止、最大のイベントである認証55周年記念式典が中止となり、様々なことを自粛しなければならなかったこの一年間でした。そのためIT・PR情報委員会の最大の任務であるホームページの更新がなかなか出来ずに非常に残念でした。楽しみにしている会員の方々は、申し訳ない気持ちでいっぱいです。大変申し訳ございませんでした。

次年度は多くの活動が出来るようになり、ホームページの更新回数を増やしていけるようになることを期待しています。そして楽しい例会等をスピーディに伝えられるように頑張りたいと思います。

一年間ご協力ありがとうございました。そして、今後ともご協力をお願いいたします。



IT・PR情報委員長  
L. 笠松二三雄

# 新潟八千代ライオンズクラブ 1年のあゆみ

第1218回 例会（認証55周年記念  
事業の目録贈呈）2021.11.4

社会福祉法人 新潟いのちの電話様



認定NPO法人  
スペシャルオリンピックス日本・新潟様



第1213回 例会（ZC例会訪問）2021.8.19



ライオンズクラブ国際協会 333A地区 第68回年次大会 2022.4.16（新潟テルサ）



# ライオンズクラブ国際協会333-A地区 1R2Z

第1219回例会（認証55周年記念例会）2021.11.18 永年在籍会員表彰等



認証55周年記念 慰労会兼記念DVD製作披露パーティー 2022.5.10  
(新潟市中央区役所 日根区長様をお迎えして)



新潟市中央区役所 日根区長様



ふ え き り ゅ う こ う  
「不易流行～ 100年ライオンズクラブの存続」



左から 会計/L.大倉 善紀 会長/L.末武 幸市 幹事/L.土田 隆



国際会長より  
感謝状受賞



第68回 年次大会アワード